

## 基本施策 C 2 域外経済への進出を加速します

主管課：商工振興課

### 個別施策

- C2-1 地場企業の域外への販路拡大を支援します
- C2-2 地場企業のアジアをはじめとする海外展開を支援します

### ア 施策の目的

地場企業が、市場での競争力を高め、域外で売上高を増やしている

### イ 基本施策の評価

D c 目標を達成しておらず、目的達成に向けた課題の克服などがやや遅れている

### ウ 成果指標（「↑」は目標値を上回ることが望ましい指標、「↓」は目標値を下回ることが望ましい指標）

指標名	基準値 (時期)	区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
従業者数 4 人以上 200 人未満の事業 所の製造品出荷 額等[暦年]※ 1	1,020 億円 (25 年度)	↑	目標値	1,020	1,020	1,020	1,020	1,020	
		↑	実績値	903	1,390	1,227	1,145	1,137	12 月 確定予定
		↑	達成率	88.5%	136.3%	120.3%	112.3%	111.5%	
海外への地場産 品輸出成約件数 ※ 2	4 件 (24~26 年度 平均)	↑	目標値	5	6	7	32	37	42
		↑	実績値	12	14	27	17	24	30
		↑	達成率	240.0%	233.3%	385.7%	53.1%	64.9%	71.4%

※ 1 「従業者数 4 人以上 200 人未満の事業所の製造品出荷額等」の実績値は、前年の実績値を表示。(12 月予定)

※ 2 実績値は、長崎輸出促進実行委員会における海外での長崎フェアや商談会による輸出成約件数としていたが、当委員会が平成 29 年度末に解散したことから平成 30 年度以降は、当委員会の会員であった事業者の成約件数を実績値とした。また、想定より成約件数が伸び、当初の目標は達成していることから、再度、令和元年度以降の目標値を変更した。

### エ 評価結果の妥当性

本部会での議論を踏まえて考えると、評価結果については妥当であると判断する。

### オ 審議会における政策評価に関する意見

なし

### カ 審議会における施策推進に向けた提案

- (1) 企業版ふるさと納税は企業にも行政にもメリットがあると思うので、対象事業の拡充や企業への PR に取り組んでほしい。

- (2) 企業版ふるさと納税について、もっと他の課とも情報共有して、新たな寄付金の活用事業がないか検討していただきたい。福利厚生に重点を置くことで、人材確保に躍起になっている企業が最近増えていると思うので、例えば、みかんの収穫体験など、農林水産業とつなげていくことも一つの手段ではないかと思う。
- (3) 輸出の促進について、福岡では、留学生がライブコマースでどんどん中国に物を売っている。長崎にも様々な留学生がいるので、大学と連携して、留学生を活用したライブコマースについて検討していただきたい。